



玉ねぎの隣の畝に、芽がのびのびのじゃがいもを植えてみる。



その隣の畝に手前から、「人参」
「小麦」「ひまわり」の種を播く。



苺の隣には去年の初夏に食べてきれいに洗い冷蔵庫で休眠させておいた「桃」の種を植える。

畑の川側は生ごみの栄養が行きわたっているが、他は養分を補っていないので、「ぼかしの液肥」を薄めてまく。

特に玉ねぎを植えたところは、ボソボソ・カサカサした感じ。

茶色かった2月にくらべ、雑草も生え始め、てんとう虫も何匹か歩いていて、春の気配を感じた畑だった。